

氏名	東口 晴菜	部署	看護学科	職名	助手
研究分野	成人看護学				
学位	修士（看護学）				
学歴	2010年埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科卒業、2020年埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科博士前期課程修了				
経歴	2010年日本赤十字社医療センター看護師、16年株式会社MICメディカル臨床開発モニター、17年～埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科助手				
所属学会（役職）	日本看護科学学会、日本看護学教育学会、ニューロサイエンス看護学会、SPU学会				

【2023年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌 雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	該当なし					
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月	
1	多重課題場面における看護学生の資格情報と思考の特徴－看護師との視線分析の比較－	共同	日本看護教育学会、福岡市	○會田みゆき、常盤文枝、山岸直子、金さやか、東口晴菜	2023.8	
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月	
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称	研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間		
1	科研 基盤研究（C）	中堅看護師の教育力深化を目指したアクティブラーニング型研修の開発と評価	研究分担者	2018～2023		
2	科研 基盤研究（C）	視線分析を用いた多重課題における臨床推論力を高める教育プログラムの開発	研究分担者	2020～2024		
3	科研 基盤研究（C）	急性期の高次脳機能患者と家族への医療アクセシビリティを高める看護支援モデル開発	研究代表者	2021～2024		
4	科研 基盤研究（C）	高校生ヤングケアラーに資する支援者間連携モデルの構築	研究分担者	2023～2025		
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	成人看護学Ⅰ		1	「回復期・リハビリテーション期にある人の健康レベルからみた健康障害の特徴」の講義を担当し、学生の理解を深めるため双方向の授業を実施した。		
2	成人看護学Ⅲ		1	運動器疾患をもつ患者の急性期看護について、講義を担当した。学生の理解を深めるため臨床での実際をふまえながら実施した。		

(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)
1	臨床実践看護		15	技術演習を担当し、準備・運営を行った。学生が自主性をもって参加できるように支援した。
2	成人看護学Ⅱ		15	技術演習を担当し、準備・運営を行った。学生が自主性をもって参加できるように支援した。
3	成人看護学Ⅲ		15	・技術演習を担当し、企画・運営を行った。学生が主体性をもって参加できるように支援した。 ・看護過程における小グループ演習ではチューターとして参加し、学生自身が自ら学びグループディスカッションが活発となるようサポートを実施した。
4	成人看護学Ⅳ		15	・技術演習を担当し、企画・運営を行った。学生が主体性をもって参加できるように支援した。
5	成人看護学Ⅴ		30	・技術演習を担当し、企画・運営を行った。学生が主体性をもって参加できるように支援した。 ・看護過程における小グループ演習ではチューターとして参加し、学生自身が自ら学びグループディスカッションが活発となるようサポートを実施した。

(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)
1	成人看護学実習Ⅰ		2023.5～2023.6	3年次生を対象とし、計4週間学内にて実習指導を行った。結果として、指導学生全員が療養支援の基礎的能力を養うという学習目標を達成できた。
2	成人看護学実習Ⅱ		2023.5～2023.6	3年次生を対象とし、計4週間学内にて実習指導を行った。結果として、指導学生全員が療養支援の基礎的能力を養うという学習目標を達成できた。

(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文		主指導	副指導 4名

(5) その他				
	名称	期間	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)	
1	該当なし			

4. 社会貢献活動

(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	SPU★ナースিং～看護師を目指すためのオープンカレッジ～	埼玉県立大学看護学科	全2回の研修を企画した。 1回目「低所得国に住む人たちの健康問題について考える」 2回目「BLSを理解し一時救命処置の技術を習得する」	2023.8
2	看護師の教育力を高めるためのセミナー	中堅看護師の教育力深化を目指した研修開発プロジェクト	全4回 (内2回はオンデマンド、2回は集合研修) 1回目「看護学教育の現状/教育・学習に関する基礎知識」 2回目「困難事例を用いた教育介入の検討」 3回目「研修計画の立案方法」 4回目「院内・病棟内研修計画立案と共有」	2023.10～ 2024.1

(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	該当なし			

(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	該当なし			

(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	学科等における委員会等	就職支援プロジェクト補佐		2023.4～2024.3
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名	主催	受賞年月	
1	日本看護教育学会第33回学術集会優秀演題賞	日本看護教育学会	2023.8	
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号	登録年月	
1	該当なし			
8. 特記事項				
1	該当なし			